

2023年8月7日掲載 輸送新聞

スキマ時間に
動画で研修
第一貨物の導
入事例を紹介
クリップライ
ン
動画マネジメン
トシ

システム「ClipLine」（クリップライン）を提供するClipLineはこのほど、第一貨物が全71拠点で同システムを導入し、ドライバーの教育強化や約4500人の従業員の情報共有インフラとして活用していることを紹介した。

システム上で用意している動画は総数約700本に上り、内容は保護材・荷役器具の取り扱い、荷扱、積付、フォークリフト操作、走行時の注意点などのドライバー初級研修向けや、安全確認・喚呼運転、トラックの構造、車両の保守などのドライバー一般研修向けに加え、米田総一郎社長からのメッセージや営業職向けビジネススマナー、ロジスティクス部門の作業手順など多岐にわたっている。いずれの動画も各自の携帯端末等でスキマ時間に視聴できるよう、30秒〜1分程度の短尺にまとめられている点
が特徴。

第一貨物はクリップラインを導入し集合研修を補完することで、教育内容の均一化や学習機会の確保、教育側の負担軽減につながっていることに加え、システムのアンケート機能を活用した社内調査なども行っていること
メントしている。